

- “建設技術フェア2018in中部”の場において、建設ICT導入普及研究会員が「i-Construction・建設ICTの導入の効果や課題、品質向上や創意工夫事例、最新の建設ICT技術」について発表を行う「建設ICT推進セミナー」が開催されました。
- 発表は①女性の視点からみたi-Construction・建設ICT②小規模土工での取り組み③地方自治体での取り組み④全国に先駆けて着手した「ICT浚渫工(河川)」の取り組みなどについて、コメンテーターを交えた発表を行い、i-Construction・建設ICTの更なる推進・普及に向けて、提案や意見交換を行いました。

概要

- 日時:平成30年10月18日(木) 13:00~15:00
- 開催場所:吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)講演会場
- 主催:中部地方整備局・名古屋国際見本市委員会・(公財)名古屋産業振興公社
- 共催:建設ICT導入普及研究会
- 聴講者:約250名
- 題名と発表者:
 - 女性からみた働く職場としてのICT施工現場
コマツカスタマーサポート(株) 中部カンパニー レンタル営業部 菅野 久美子氏
松原 亜季氏
 - 建設ICTで効率を上げる小規模工事での取り組み事例について
(株)山口土木 取締役統括技術部長 松尾 泰晴氏
 - 静岡県が目指す近未来のICT活用について
静岡県 交通基盤部 建設支援局 建設技術企画課 建設ICT推進班 班長 杉本 直也氏
 - 全国に先駆けて着手した「ICT浚渫工(河川)」による生産性向上の取り組み
国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所 工務課長 川嶋 浩一氏



コマツカスタマーサポート(株)
菅野氏・松原氏



(株)山口土木 松尾氏



静岡県 交通基盤部 杉本氏



庄内川河川事務所 川嶋氏



筒井i-Construction中部
サポートセンター長 挨拶



右:山本名誉教授、左:鈴木名誉教授



多くの聴講者で満席となる会場

～コメンテーターからの講評～

【山本名誉教授】

i-Construction・建設ICTが急速に普及してきたこともあり、産学官の各分野の皆さんで、建設業界の未来が話せる場を作りたい。

【鈴木名誉教授】

発表にもあったがICTに取り組むことは、目的ではなく、手段であるということを強く感じた。